

山莊だより



2023.7.15 No.112



特別養護老人ホーム 白山山荘 特別養護老人ホーム みき山荘

笠井理事長のもと新体制が固まる

木田福祉会は6月22日の評議員会で役員を選任、その後の理事会で新理事長に笠井義信を選任し新体制がスタート



このたび、山地理事長の後を継いで社会福祉法人木田福祉会の9代目の理事長に就任いたしました。これからも高齢者福祉に真摯に取り組む決意をしております。

社会福祉法人の源流は、社会事業家と呼ばれる私たちの先人が支援を必要とする人々に、私財を投じて手を差し伸べてきた「慈善」の精神に基づく実践にあります。社会福祉法人の優れた実践が、新たな理論や技術を生み出し、その営みの繰り返しが我が国の社会福祉制度を築いてきました。

時代の変遷とともに社会の姿が変わり、社会福祉に対する期待も多様化している今日、私たち社会福祉法人は先達の思いをあらためて確認し、そして更なる実践を通じて次代に引き継がなければなりません。それぞれの地域において、その法人の理念に基づく主体性のある自律的な経営を行つことで、質の高い福祉サービスを継続して提供するとともに、制度の狭間ににある多様な生活課題や、福祉ニーズに積極的に対応して今日に至っております。

三年前の新型コロナの発生が、世中の仕組みを変えたのと同じように、施設

このたび、山地理事長の後を継いで社会福祉法人木田福祉会の9代目の理事長に就任いたしました。これからも高齢者福祉に真摯に取り組む決意をしております。

このたび、山地理事長の後を継いで社会福祉法人木田福祉会の9代目の理事長に就任いたしました。これからも高齢者福祉に真摯に取り組む決意をしております。

社会福祉法人の源流は、社会事業家と呼ばれる私たちの先人が支援を必要とする人々に、私財を投じて手を差し伸べてきた「慈善」の精神に基づく実践にあります。社会福祉法人の優れた実践が、新たな理論や技術を生み出し、その営みの繰り返しが我が国の社会福祉制度を築いてきました。

時代の変遷とともに社会の姿が変わり、社会福祉に対する期待も多様化している今日、私たち社会福祉法人は先達の思いをあらためて確認し、そして更なる実践を通じて次代に引き継がなければなりません。それぞれの地域において、その法人の理念に基づく主体性のある自律的な経営を行つことで、質の高い福祉サービスを継続して提供するとともに、制度の狭間にある多様な生活課題や、福祉ニーズに積極的に対応して今日に至っております。

三年前の新型コロナの発生が、世中の仕組みを変えたのと同じように、施設

での生活も大きく変わりました。クラスンティアの方々、納品業者なども一切施設へ立ち入りを止めてしまいました。そしてご利用者様の外出もなくなり、施設の中だけの単調な生活になってしまいました。しかしながら5月からの5類への移行で、対応も少しずつ変えています。面接室等で直接面会ができるようになります。また外出も一部制限はあります
が、ご家族様のご協力を得て行えるようにしています。ボランティアの受け入れも積極的に取り入れ、ご利用者様に変化のある生活を取り戻してまいります。

白山山荘・みき山荘の両施設長も若返りました。法人の大切な理念「利用して本当によかつた」と言ってもらえる施設でなければ意味がありません。今までの反省も踏まえ、温かみのある施設を目指し、またご利用者様ご家族様に寄り添つた介護をするため、今まで以上の介護力・専門性の向上を図り、両施設共に質の高いサービスを提供してまいりたい
と思いを新たにしております。

また、三木町の高齢者福祉の充実に向けて鋭意努力をしてまいる所存でござりますので、前理事長同様のご支援ご厚情を賜りますようお願いいたします。

資金収支計算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額	内訳			
		白山	みき	通所	居宅介護
事業活動収入計(1)	933,554	393,529	480,310	47,915	11,800
事業活動支出計(2)	889,974	420,091	416,120	45,468	18,295
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	33,580	△26,562	64,190	2,447	△6,495
施設整備等収入計(4)	346	346	0	0	0
施設整備等支出計(5)	50,366	8,478	41,428	460	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△50,020	△8,132	△41,428	△460	0
その他の活動による収入計(7)	112,458	107,458	0	0	5,000
その他の活動による支出計(8)	117,847	15,255	102,592	0	0
その他の活動による資金収支差額(9)=(7)-(8)	△5,389	92,203	△102,592	0	5,000
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△21,829	57,509	△79,830	1,987	△1,495
前期未支払資金残高(11)	489,091	96,706	310,958	59,825	21,602
当期末未支払資金残高(12)=(10)+(11)	467,262	154,215	231,128	61,812	20,107

(令和5年2月～令和5年6月)

ありがとう

訪問
左松新小笠原正一季
三木町民生活委員会
木田福祉会後援会
白山山荘家族会
岡田宅会弘成良

ボランティア
(順不同・敬称略)
三木町民生活委員会
治子也子

嘱託医 三好恵一先生の つぶやきコーナー



親から、子供たちへ

後期高齢者になると、待ち望んでいる訳ではありませんが、心の底で想い廻らしていることは、皆同じようなことではないかと思い、綴ってみました。

子供たちよ、私の人生最後のときは、皆が元気で暮らしていることを見届けて、これから的人生を幸せに過してゆかれることを願いつつ旅立ちしたいと思っています。今はもう勝算のない医療もご馳走もいりません。みんなの笑顔を最後のプレゼントとしていただき、人生最高の喜びでこころを満たしております。

山荘で、ご家族様に看取られ旅立たれたAさん95歳の方の経過を振り返ってみましょう。亡くなられる6ヶ月前から食事量が減り、それとともに活動時間も少なくなり、寝ている時間が増えて来ておりました。それでも、ご家族様が来られているときは、いつもと同じように振舞っておりました。しかし、3ヶ月前からは、食事摂取量が減り、部分介助を必要とするようになりました。そのうちに、食事介助中も寝るようになり1時間もかかるようになりました。そして、ご家族様との面会時にも口数が少なくなってきて、ある日突然に、久しく会っていない次男の名前をつぶやき、消息を聞いてきました。ご家族様は大慌てで連絡をとり、翌日駆けつけてくれ会うことができました。おばあちゃんと呼ぶと、しっかりと目を開き、うなずき、ありがとうの一言をつぶやき、そして満足されたような嬉しそうな顔をしたまま、瞼を瞑り安らかな寝息に溶け込んでゆきました。その後、苦しがることなく、そのままひと夜、ふた夜のうちに旅立たれて逝きました。ご家族様みんなの前で、実に静かに、安らかに、ゆるりと刻が過ぎ去りました。

職員募集

介護職員・看護職員 (パート応募可)

お電話お待ちしています

社会福祉法人
木田福祉会
<問合せ先>

TEL 898-3123

担当:松本

貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	489,854	流動負債	47,672
固定資産	878,904	固定負債	147,725
基本財産	597,997	負債の部 合計	195,397
その他の固定資産	280,907	純資産の部	
		基本金	151,139
		国庫補助金等特別積立金	141,201
		その他の積立金	160,000
		次期繰越活動増減差額	721,021
		うち当期活動増減差額	△28,744
		純資産の部 合計	1,173,361
資産の部 合計	1,368,758	負債及び純資産の部 合計	1,368,758

注)減価償却費の累計額 1,334,688

事業活動収支計算書

(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額	内 訳			
		白山	みき	通所	居宅介護
サービス活動収益計(1)	925,208	388,170	477,347	47,892	11,799
サービス活動費用計(2)	959,301	434,067	456,744	50,187	18,303
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△34,093	△45,897	20,603	△2,295	△6,504
サービス活動外収益計(4)	10,781	7,795	2,963	22	1
サービス活動外費用計(5)	5,433	900	4,533	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	5,348	6,895	△1,570	22	1
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△28,745	△39,002	19,033	△2,273	△6,503
特別収益計(8)	141,314	107,805	28,509	0	5,000
特別費用計(9)	141,314	12,805	128,509	0	0
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	95,000	△100,000	0	5,000
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△28,745	55,998	△80,967	△2,273	△1,503
前期繰越活動増減差額(12)	749,766	64,177	593,165	70,784	21,640
次期繰越活動増減差額(14)=(11)+(12)-(13)	721,021	120,175	512,198	68,511	20,137



社会福祉法人 木田福祉会

事務長 松本 亮

特別養護老人ホーム 白山山荘

施設長 平池 紀子

特別養護老人ホーム みき山荘

施設長 清原実佳子

一般企業で求められる業務効率化や生産性の向上ばかりを追求するので良い施設作りはできません。「介護させて頂く」という謙虚さを持ち、ご利用者様やご家族様の思いに配慮した丁寧なサービス提供を継続することが大切だと思います。

開設より47年間に培つてきた白山山荘の高齢者介護のスキルを強みとして、ご利用者様が自分らしく安心して生活できる環境を整え、地域の方々に信頼される施設づくりを目指して誠実に努力してまいりたいと思います。

「その人らしく」を大切にした個別ケアがユニットケアです。家庭的な雰囲気の中、笑顔あふれる生活を送っていただけるよう、ご利用者様やご家族様の想いを大切にし、地域に根差した施設を目指して尽力してまいります。



ひなまつり



今年のひなまつりはチョコレートフォンデュを楽しみました。準備中からホールいっぱいに甘いチョコレートの香りが拡がり「何があるんかなあ」とソワソワして待ちかねているご利用者様もいらっしゃいました。バナナや食パンをチョコレートにつけて「美味しい!」と笑顔で召し上がりました。



ひさびさのお花見

新型コロナの影響により長きにわたってガラス越しでの面会となっていましたが、今年の3月下旬から直接の面会が再開されました。久しぶりにご家族様と並んで桜の花を見ることが出来、ご利用者様から喜びの声を聞かせていただきました。

誕生日プレゼント

今年度の誕生日プレゼントはレッグウォーマーです。アームウォーマーにも使える2way仕様です。寒暖差の激しい春秋、冷房による冷えが心配な夏、早い冬…お好みにより1年中使え、ご利用者様からも好評です。



〈4月メニュー〉



ホーム喫茶

4月、5月にホーム喫茶を開催しました。4月はミニケーキとプリン、5月は水羊羹とわらび餅です。BGMの流れる食堂で、カフェエプロンを付けた職員が注文を聞き取ります。メニュー表を見ながら「どっちも食べたいなあ」「どっちも美味しいやな」と究極の選択に悩まれる方もいらっしゃいました。いつもとは違った雰囲気でご利用者様同士での会話も弾んでいました。



〈5月メニュー〉



春日記

春が短く思えるほどに、強い日差しがじりじりと照り付け、夏のはじまりを感じるようになりました。みき山荘では、お年寄り、職員みんなで季節の移り変わりを肌で感じながら、いろいろな催しを楽しみました。

雛祭り



お年寄りから雛人形のいわれや飾り方を教わりながら、お雛様や市松人形を飾りました。お昼は特製のひな祭り御膳に舌鼓。たくさんのお雛様の前でお茶を楽しみました。

菊の植え付け



民生委員のみなさまと一緒に菊を植えました。久しぶりに土の感触を感じながら、おしゃべりも弾みました。最後にみんなでパチリ。今から秋が楽しみです。



ユニ・チャーム株式会社様のご協力により、排泄に関する研修を開催していただきました。職員が日々行う業務であるため、基本を大事にするとともに、新しい情報や技術には常に目を向けておく必要があります。



こちらは盛り付けの研修です。みき山荘では、舌にも、目にもおいしいお食事の提供を目指しています。

七夕



一人ひとりの願いを色とりどりの短冊に込めた笹飾りの前で、お茶会を催しました。お昼には、天の川をイメージした七夕そうめんで涼をとりました。

デイサービス



雛祭り

今年の雛祭りは、日替わりでゲームとおやつ作りです。ゲームは、雛人形に見立てた的にボールを転がし、倒れた数で点数を競いました。おやつ作りは、白玉粉の桜餅です。あんこを包む作業は、みなさん流石!慣れた手つきであっという間でした。食紅でほんのりピンクに染めたお餅と、桜の葉の色合いを楽しみ、お茶と一緒に頂きました。

花見

今年の花見は肌寒いながらも天候に恵まれ、青空のもとで楽しむことができました。「こうやって揃って写真を撮ってもらえるのが嬉しい」と、みなさん満面の笑みです。お昼は松花堂弁当、テーブルに生けた桜を愛でながら、ノンアルコールの日本酒もちょっぴり飲んで賑やかな時間を過ごされました。



ケアマネインフォメーション

身体介護、生活援助等のサービスについて

訪問介護

訪問介護は、ご利用者様が可能な限りご自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員(ホームヘルパー)がご利用者様のご自宅を訪問し、食事・入浴・排泄などの介護(身体介護)や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援(生活援助)を行います。

注意:訪問介護では、直接ご利用者様の援助に該当しないサービスや日常生活の援助の範囲を超えるサービスを受けることはできません。

まずはお気軽にご相談を!
住み慣れたご自宅で、その人らしい自立した生活を送るために、
何かお困りごとがあればいつでもご相談ください。
白山山荘居宅介護支援事業所 TEL 898-7625

ご利用者様と一緒に季節ごとに壁画を作っています。今回は梅雨に向けたアジサイ作りです。材料のお花紙は非常に薄く「指が言うこときかん、1枚ずつ広げられん」と、苦戦されても根気強く作業され、大きなパネル一面に鮮やかなアジサイが咲き誇りました。お互いに協力し合いながら一生懸命に作業され、達成感を味わっています。



壁画作り